

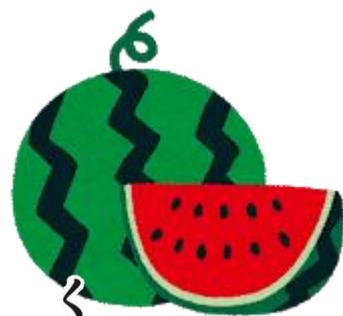
令和2年8月
第409号

鴻ノ巣のホタル乱舞



お

お



く

て



おもな内容

- ・神明神社大杉倒れる …p2~p3
- ・神明神社倒壊災害状況報 …p4
- ・大湫大杉を応援する若手有志の会 …p5
- ・大湫のミライ総合プロジェクト …p6~p7
- ・天野さん紺綬褒章受章 …p8
- ・町内の花壇について …p9
- ・コロナ渦の中での避難所 …p10~p11
- ・ホタル、きれい・・・ …p12

**まさかの大杉倒木の翌日
50人程の町民の方が
復旧作業に！**



「神明神社の大杉倒れる！」

神社総代 吉野信幸

連日の記録的な大雨が続いた7月11日（土）夜10時半過ぎ、我が家が停電、その後夜中の12時頃或る町民の方から神明神社の御神木が倒れたとの一報を頂いた。翌朝急いで駆けつけると想像も出来ない惨状に、唯々驚愕するばかりの光景であった。御神木は拝殿前から根こそぎ倒壊し、境内中央の神門、土蔵倉庫を押し潰し、先端は神社前の県道を超えて山車蔵の前にまで達していた。

また隣家の玉置家の家屋にも屋根瓦、雨樋、庇、また道路反対側の駐車場の屋根にも被害が及んでいた。しかし幸いにも人的被害が全く無かった



ことが唯一の救いで、御神木としての神意が働いたのか、この大惨事の中にも奇跡的な出来事であった。それにしても樹齢1300余年、奈良時代に芽生えた1本の杉の木が幾多の時代を生き続け、今日まで大湫宿を見守り続けてくれた御神木の大杉が、立ち姿ではなく横たわった姿を見ると、この土地で生まれ育った町民にとっては、真に心の拠り所を無くしたショック、喪失感は余りにも大きいと思います。大湫町のシンボルであり、また県の天然記念物で

あるこの大杉を今後どういう形で残すか、関係者・専門家を交えて大杉再生の方向付けをすることが喫緊の大きな課題となっている。

災害の翌日から本格的な復旧工事が始まり、まず倒れた電柱の取替等電気

の復旧作業、翌日には通行止めとなっていた県道の通行確保、17日（金）には倒壊の恐れがあった鳥居の解体、また連日町挙げての瓦礫の撤去等が進んだ結果、一週間後の19日（日）には神輿を引き出すことが出来、また大杉の下からは土蔵に収納してあった祭事用の楽器、祭衣装、幟等を破損被害はあるものの取り出すことが出来た。今後は神輿や神楽楽器の修復、倒壊した山門、収納庫、灯籠、津島神社の祠、鳥居等の建て替え、玉垣の修復等、神社復旧の課題が山積している。特に3年前リニューアルしたばかりの神輿については、修復が出来た後は当面神輿蔵が再建出来るまでの収納庫として、西森川家の土蔵を借用出来たらと思っています。更には現在推進中の町活性化の一要素として、将来この神輿蔵が倉庫としての機能に止まらず、土蔵全体が大湫宿の歴史館として展開出来るようになれば、丸森と並んで新たな観光の目玉になるような気がします。

いずれにしましてもこの風雨災害に伴うダメージは大きく、神社機能回復のためには相当の費用と月日が必要と思われます。

については地元の自助努力の一環として皆様のご支援を頂戴致したく、神明神社復興基金の受け皿として下記口座を開設しましたので、息長くご協力賜りますようお願い申し上げます。

記

取り扱い金融機関：陶都信用農業協同組合 釜戸支店

口座名：「大湫神明神社災害復興基金」

口座番号：普通 0020478



この倒れた木の下に土蔵がありました。
その中には、神事で使う貴重なものが。みんなで掘り出しています。

☆神明大杉倒壊災害状況報告

- ・発生日時:令和2年7月11日(土)22:30頃
- ・状況:根元より南側に倒壊
- ・被害状況:民家(玉置さん宅)の屋根・軒先等一部損壊
神社の土蔵・神門全損壊
鳥居・石垣・玉垣・祠の破損
電柱折損による停電(20軒位)

☆復旧作業経過報告

- 7/11 23:00~7/12 17:00 停電復旧(中電、NTT)
- 7/12 町民ボランティア(43名)県道民家周辺片付
- 7/13 8:00~17:00県道確保(柴田土木)
- 7/15 9:00~13:30 大杉遺伝子保存(挿木)作業
- 7/16 NTT ケーブルに防護管取り付け(NTT)
- 7/17 被災世帯の生活動線確保のための 大杉伐採・運び出し(陶都森林組合) 費用491,700円(区長会より)
- 7/18 町民ボランティア 神輿取出・切り出した木の皮むき
- 7/19 町民ボランティア 蔵の中の物(祭り衣装・神楽楽器)取出・木の皮むき
- 7/20 町民ボランティア 木の皮むき・保管材木の盗難防止対策
- 7/23 町民ボランティア 池の水抜き・鯉の移動・清掃
- 7/24 ボランティア 周辺片付け

☆今後の復旧作業

今後も完全復旧までには多くの労力を要すると思いますが、町民の皆様の変わらぬご支援をお願いいたします。

「大湫大杉を応援する若手有志の会」および 「大湫町 大杉応援サイト」ホームページについて

○活動内容について

「大湫 大杉を応援する若手有志の会」による、大杉に関する情報配信のためのホームページの立ち上げ・facebook ページの立ち上げ。情報配信。記録。管理。

ホームページ

: https://peraichi.com/landing_pages/view/shinmeiosugi

facebook ページ

: <https://www.facebook.com/okute.osugi/>

○「若手有志の会」立ち上げの経緯について

今回の大杉の倒木は、テレビ等で全国的に報道され、私たちの想像以上に全国から大湫町の動向に注目・関心が集まってはいますが、大杉の情報を素早く発信できる手段はありませんでした。倒木翌日の7月12日私たちは、最新で正確な情報を届けるべきだと考え、米屋・田村、柏屋・玉川を中心にインターネットによる情報発信に詳しいメンバーで話し合いました。また同時に、コミュニティ推進協議会の執行部の方にも相談し「いま大杉や町のために何ができるのか」を考えました。そこで、集まった若者による、インターネットを使った情報配信を行うことにしました。7月15日に行われた【「神明大杉」再生検討会議】に活動内容を報告し、今後も町の動きと連携した形で情報発信を行っていくことになりました。

○「大湫町 御神木・大杉応援サイト」ホームページの目的について

- ・大杉の状況・再生活動に関する情報を発信します。
- ・大杉に訪れたことのある方で応援したいという方から、お写真・思い出・応援メッセージを集めます。

そうすることで、大杉・大湫町にお心を寄せていただいている全国の皆様の思いの受け皿になればと考えています。

○「大湫 大杉を応援する若手有志の会」活動メンバーについて

米屋・田村、柏屋・玉川をはじめ、町内外の若手有志ボランティア(大杉の情報発信に関わりたいと思っていただける方は、どなたでもメンバーになることができますので、田村・玉川までお声がけください。)

みんなで作る

大湫のミライ 総合計画プロジェクト 2020

住民アンケートにご協力いただきありがとうございました

総合計画振興計画策定にあたり、アンケートにご協力いただき誠にありがとうございました。

大湫町の課題の一つとして、人口減少による担い手の不足があります。世帯別で回答いただいたアンケートは、市による人口統計だけでは予測できない生の声として今後の推測に役立て、また町民アンケートにていただいた意見を盛り込み、これから計画作りを行っていきます。短期間でのご協力、真剣なご意見を寄せていただきましたこと、重ねてお礼申し上げます。ありがとうございました。

大湫町コミュニティ推進協議会
会長 小栗 司

6月28日(日) 大湫コミュニティセンターにて

里山再生支援を行っている高野先生をお招きし、まちづくりについて勉強会を行いました！



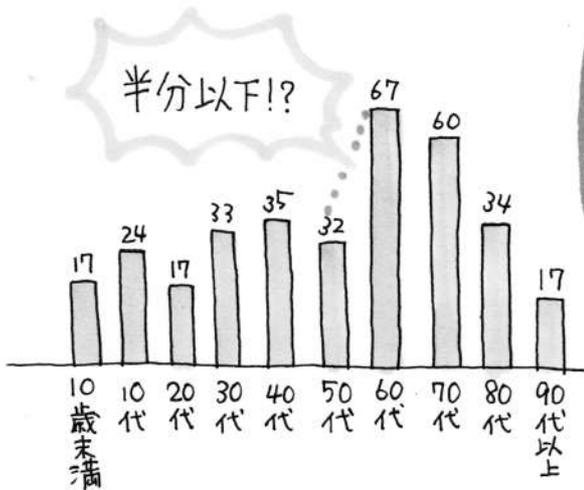
高野雅夫先生 [名古屋大学大学院環境研究科教授・博士(理学)]

木質バイオマスエネルギーやマイクロ水力発電など再生可能エネルギー技術開発と、普及を通じた里山再生支援を行う。若者の農山村への移住支援のため、木を伐りだすところから皆で住宅を建設するプロジェクト「千年持続学校」の企画運営など実践的な取り組みを行っている。

当プロジェクトは令和2年度夢づくり地域交付金(ステップアップ事業)に採択され、大湫町コミュニティ推進協議会が管理運営する事業です。実施は一般社団法人サステナに一部業務を委託します。

勉強会にて

大湫町の人口推移や住民の意識や他地域の取り組みの紹介、今後の計画づくりへのアドバイスなどをお話いただきました。



大湫町の70・60代と50代を比べると人数が半分になっています。このまま全ての取り組みを続けていくことはできるでしょうか?

「大湫町を存続ある」ために何を残し何をやめるか? 新しい取り組みは? そして誰がやるのが大事になります。



2010~2015年 生まれた子どもの数が
↓
2015~2020年

5倍!!

転入対策の取り組みで、子どもの人数が増えています。他の地域と比べても最先端の取り組みが行われています

総合計画を作るにあたり高野先生から3つのアドバイス

- 1 大湫町の資源=良さ、強みを活かすこと!
- 2 切実な地域課題に取り組むこと!
- 3 計画を実行ある人がいること!

大湫町にとって切実な課題はなんですか? 考えてみて下さい。



加藤元さん 勉強会に参加してみてどうでしたか?

会に参加し、あらためて大湫町の良いところと、今後の課題が見えてきたように思います! 今後も出来る限り参加し、みんなで未来に向けて意見交換していきます!

今後、いまある取組や行事を見直し仕組みや、集約していく方向性を考えていけないかと思っています。

8月の活動予定

月2回のハウスで集まりを予定しています。

天野 裕夫さん(彫刻家)

「紺綬褒章」受章 おめでと〜いございます

7月17日市役所で天野さんへの紺綬褒章の伝授式が行われました。この褒章は公益のために多額の私財を寄付した人に贈られるものです。天野さんは、瑞浪市立北中学校に彫刻作品の「象豚猪(ぞうとんちよ)」を寄贈されています。以前には、旧大湫小学校に「シーラカンス」を寄贈いただきました。



なかなか始まらない学校

五年生 棚橋 凜桜

コロナウイルスの休校が終わって、やっと小学校に行けると思いましたが。しかしやっとなれてきた時に急に大雨が降り続けてまた休校になってしまつて、最初はよろこんでいたけど、連続で学校が休みになると、早く学校に行きたいと思う日ばかりです。そしてコロナウイルスの休校になった時の思いと同じになって、今ではショックを受けながら宿題をやっています。早くいしも通りの学校生活がもどってほしいな〜と思いました。



町内の花壇について

長寿会会長 渡辺 栄二

長寿会による花壇の維持管理については、年間行事として、年二回花の植替え等を行って来ました。

今年度については新型コロナウイルスにより全国的に三密をさけるために、集会・イベント等の中止、その他の行事・集会等も中止をしているところですが、今回各地区で三密を避けながら花壇の植替えをする事について役員会で決定し、三ヶ月ぶりに梅雨の合間を見つけて町内八ヶ所の花壇の植替えを各地区ごとに行って頂きました。



コロナウイルスで皆さんの心も暗く沈んだ気持ちですが、花の植替えによりその周辺が美しく明るくなったことで町民の皆さんの気持ちが少しでも明るく前向きになって頂ければと思っております。



これを機に長寿会としても年間の行事計画にそった活動が出来る様、新型コロナウイルスが一日も早く終息し正常な日常生活に戻ることを願ってやみません。

ありがとうございます。
癒されます！！

生活安全課出前講座

コロナ渦の中での避難所

みずなみ防災会 防災会員

九州各地で甚大な被害をもたらした豪雨、岐阜県内でも孤立のニュースが報道。避難をしなくてはいけないが、コロナ対策をして避難所へ行くべきか迷います。

七月一日の講座では、みずなみ防災会代表伊藤道廣さんに次のような講話をしていただきました。

・ 今年の台風19号千曲川の氾濫・平成30年7月関市上之保豪雨の被害状況

・ コロナ感染防止のためのテント避難のあり方。

・ 大湫公民館・ふれあいセンター・お寺



近くのハザードマップ(どれも危険)

・ 大湫公民館ではコロナ対策の関係上五家族位のスペースしかないのでは
ないか、そして一人一人が平常で
ることを準備し、一人一人がコロナ
ウイルス感染症防止の対策をして
おく事。自助・共助を基本として出
来る限り自宅で、そして知人や親
戚でという流れのようです。

広報みずなみ六月一日号と一緒に配

布された「避難所における新型コロナ

ウイルス感染症対策について」の用紙
を確認し記入練習をして終わりました。
確認する中である方が共助の事
で「うちは、息子が迎えに来てくれるの
でそこへ行く」と伝えられました。その
五日後、偶然が重なり息子さんが迎
えに来られ避難されました。

あつてはならない災害ですが自助は勿
論お互い声かけあい(共助)コロナの渦
の中での災害も身の安全を第一に考え
て生活したいものです。

参加された方からの感想を後付しま
す。

こういう講座に参加し話を聞くべき
だと思った。

ひどいことになっている下呂市を見聞



きしているとよけいにそういう思いに
駆り立てられる。

今回もそうだけどプロジェクターで視
覚から説明を詳しく聞けたのでよけ
い臨場感が持て災害の恐ろしさが実
感できた。

講座の直後熊本のニュースを見、広報
みずなみ六月一日号で配布された用



紙を見ながら薬等をひとまとめにし、
いつでも避難できるようにした。
まさかすぐ後に瑞浪にも土砂災害の
危険情報が防災無線で流れるとは思
わなかった。
全くいい話が聞けた。命の大切さを身
にしみて感じた。
いい講座であった。
コロナも恐ろしいが災害も恐ろし
い。

備えあれば憂い
なし!!



「ホタル、きれい…」

『大湫野遊びの会』代表

向井一峰

大杉が倒れたこんな時に、ホタルの話なんかしていいのかなとも思います。でも、1300年のあいだ大湫を見守っていた大杉が、2020年7月に倒れたことも私たちが伝えていくべき歴史なら、その少し前に神田鴻ノ巣川にホタルが美しく乱舞していたことも、これはやはり記憶に残すべき大湫の歴史なのではないかとも思います。

今年の『ホタルを見る会』は、6月27日に「集まろう会」「大湫野遊びの会」の共催で行われました。実は、1週間遅かったかなと言ったところでした。それでもたくさんの方のゲンジボタルが、幽かな明滅を繰り返しながら乱舞する光景は、美しい中にも、命

をつないでいくことの健気さと、はかなさを思わせ、感動的なものでした。

例の如く、何をするとという集まりではありません。ただ知っている地元の人々が、あるいは暗がりでも誰かかもほつきりしない人たちが「こんばんは。きれいですね…」と言いながら、三々五々ホタルを眺める…。ひとりで見るとホタルは、ちよつと寂しいじゃないですか。

こんな集まりがたまあることも、大湫の魅力になっていけばいいと思います。

次は「ペルセウス座流星群を見る会」。8月12日の夜、晴れたらいいね。



「流れ星を見よう」

夏休み恒例の天体イベント「ペルセウス座流星群」。今年は8月12日の深夜10時頃が極大。肉眼で1時間に30個以上見える可能性も予想されています。コロナウイルスの第2波が心配されるこの頃ですが、夏の夜空の下、マスクをして間隔をとったうえで観察会をしましょう。

日時： 8月12日 PM8:00～ 雨天・曇天中止

場所： 旧大湫小学校校庭

※蚊がいます!! 夏とはいえ夜は思ったより肌寒いです。長く夜空を見上げていると首が痛くなります。グランドシートに寝っ転がって見るのが一番。キャンプ用チェアやベッドも。各自対策を!! 周りに人家があります。大声を出したり、走り回ったりするのはNG。草むらに入り込むのもやめましょう。

「集まろう会」「大湫野遊びの会」共催

7月の丸森だより

7月25日まで

丸森をめぐる状況

●7月～8月の企画：『夏の風鈴祭り』

- *8日 丸森第1四半期決算承認。
- *11日 折からの豪雨により、「大湫神明神社の大杉」倒木被災。
- *12日～ 町民ボランティアを中心とする再生復興活動開始。
NHK、各民放等の全国放送による被災報道。
「大湫 大杉を応援する若手有志の会」(＝大湫の仲間たち)によるホームページ、フェイスブックの立ち上げ。
「大湫町大杉再生募金」開始。丸森にも募金箱設置。
『大湫宿観音堂御開帳特別拝観』企画は中止。
- *21日 瑞浪市に新型コロナウイルスクラスター発生。感染者6名。
- *22日 政府による「GO TO トラベル」キャンペーン開始。

丸森訪問者

町外		町内		合計	その内 (外国関係)
大人	幼小中高	大人	幼小中高		
194	10	62	0	266	0
				R2,4月～	654人
				オープンから	31,873人

(団体等)

- *26日 旅人企画 広島方面より20名→県・市のコロナ対策マニュアルに準じて対応。

(個人等)

- *6月の再開館以後も、コロナ感染の不安から、依然として客足は伸びず、天候不順もあり、例年の半分以下に止まる。7月に入っても依然その状況は続く。
- *11日の大杉倒木被災以降は、全国放送による報道により、大湫宿・大杉に心を寄せて下さる多くの方々が来宿。丸森にも立ち寄りいただき、大杉の思い出語り、励ましの言葉、電話やメールあるいはお見舞い募金などもいただく。
- *「GO TO トラベル」キャンペーン開始によって、市県外からの不特定多数のお客様が急増することが心配された。21日に瑞浪市にもクラスターが発生したことから、職員一同、ますます感染予防対策を徹底したうえでの営業を確認した。

《丸森だより》

8月の企画・予定 ※コロナウイルス感染状況によっては変更・中止の場合があります。

●8月の企画：『夏の風鈴祭り』、『被災神明神社大杉の大枝展示』

*旧森川善章家住宅(新森) 現場見学会 (瑞浪市商工課主催)

8月1日(土)10時~ 5回 (15時~地元枠アリ) 問い合わせは丸森へ

*丸森緑蔭寺子屋

小・中学生の皆さん。夏休みのお勉強、ちょっとわからないところ見てもらえます。

8月10日、12日 9:30~11:30 問い合わせは丸森へ

※両企画とも、マスク着用。発熱、風邪等の症状がある方は参加をご遠慮ください。

せらしお 2020年 8月の集まるう会

大秋町コミュニ
ティ推進協議
会 集まるう会

☆ 太鼓は……お休みとします。

☆ 「抹茶を楽しもう」は、中止となりました。

観音堂での場所は、無理だと考えました。

(コロナのこともあります。)いつか、きとやりましょう。

“太鼓やりたい!!”
の聲が聞かれますが、
もう少し待って”

☒ 子どもの俳句コーナー

ふうんは いつもかかに
おぼい おねだり
あきやまちほ小一

いえのながい つもみんなが
ごろごろごろ
あきやまちほ小一

くさいなー においの
げんいん カメムシだ
みよしはるき小六

みどりがきれいだ
もりのなが
みよしはるき小六

市長と語る会

日時：9月3日（木）19：00～

場所：大湫公民館 講堂

町民皆様のご参加をお待ちしています。

大杉倒木についての原稿募集

大杉倒木で感じたこと、大杉にまつわる思い出等

何でもいいです。短くても一言だけでも結構です。

たくさんの声をよろしくお願ひします。

丸森 緑蔭寺子屋

小・中学生の皆さんちょっとわからないところを教えてください。

日時：8月10日 9:30～11:30

8月12日 9:30～11:30

場所：丸森

*コロナウイルス感染状況によっては変更・中止の場合があります。

*マスク着用。発熱 風邪等の症状のある方は、参加をご遠慮下さい。

秋の公民館講座(予定)ご案内

その1

新企画 お菓子を作ろう！

参加料：初回のみ 1,000 円 材料費：700 円(変動します)

日時：9 月 15 日(火) 9:30～11:30 毎月第三火曜日全 4 回

定員：6 名先着順 ☎63-2360 へ 場所：公民館料理室

マスク着用 入館後手消毒・検温もお願いします

講師：森 先生 パン・ケーキ作りも希望あれば OK?!

*土日開催などの希望があれば別途検討します

その2

新バージョン 親子でヨガ教室

参加費：初回のみ 1,000 円 対象：1～3 才(未就園児)

日時：9 月 23 日(水) 10:00～11:30 隔週水曜日全 5 回

定員：6 家族(兄弟帯同可) ☎63-2360 へ 場所：公民館和室

マスク着用 入館後手消毒・検温もお願いします

講師：水野先生 アロマ使用希望あれば OK!!

*アロマセラピー・瞑想ヨガ等の希望があれば別途検討します

新型コロナ感染状況により突然延期休講する場合があります

感染防止のため定員は厳守します

申込みは開催日の一週間前までをお願いします

朝検温のうえ発熱咳等体調不調の方は参加を遠慮願います

10 月募集予定：シリーズ 大湫宿の歴史を再認識しよう(座学と探訪)

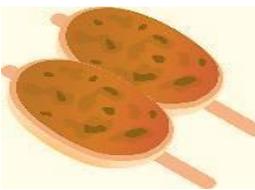
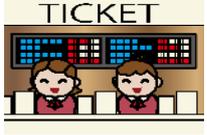
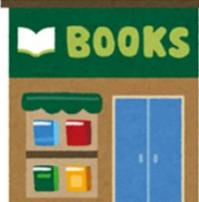
在りし日の神明大杉を空から見られる?! 本年は町民のみの予定です

以降検討中の講座(仮称)：ゆったり健康太極拳 シリーズ 大湫を食す

ゲートボールでジジババに挑戦 ピアノを使って親子リトミック等

大湫公民館・大湫コミ (大湫町コミュニティ推進協議会) からの

お知らせ

	<p>リ・アップ “ひよも” だより</p> <p>8月のひよも活動</p> <p>8月はお休みさせていただきます。</p>
	<p>おしゃべりサロン『こぶし』(100円コーヒー)</p> <p>当分の間お休みさせていただきます</p>
	<p>大湫宿お休み処</p> <p><u>8月1日(土)のみ臨時営業します。</u></p> <p>8月はお休みさせていただきます。</p>
	<p>ご招待券はありません。</p>
	<p>オススメ!! 大湫分室の本</p> <p>『ときめく花図鑑』</p> <p>中村文:著</p> <p>アサガオやサルスベリなど夏を感じる花が、綺麗な写真とともに掲載。人が花と初めて出会ったのが食料として。やがて美しさを知って人生が変わります。秀逸なエッセイも楽しんでください。</p>
	<p>青色回転灯防犯パトロール</p> <p>8月のパトロール予定者</p> <p>8月上旬 : 板橋 仁晃 : 植村 準</p> <p>8月下旬 : 棚橋 悟 : 奥村 義二</p>



デマンド交通

利用者(大湫～日吉東部)

6月:35便 延べ 53名

皆さん、たくさん利用
ください。

例年行われていました「敬老会」は、新型コロナウイルスのため、今年は記念品のみとさせていただきます。

8月に予定していました公民館講座「しそジュースを作ろう」は9月1日(火)に延期します。

「行燈作り」「万華鏡作り」は中止させていただきます

11月3日(火)文化祭は 展示のみとさせていただきます。

たくさんの展示作品お願いします

8月のクテの市

日曜日・・・2日・9日・16日・23日・30日

木曜日・・・6日・13日・20日・27日

9時から営業します。

安くて新鮮な野菜がイッパイです。



区長日記

七月十一日土曜日の夜十時半頃、大湫町民の心の拠所であった神明神社の大杉が倒壊しました。たて続く集中豪雨の中、宿内の中山道を横断して山水が川のように流れ、異様な夜ではありませんが、あの立派な大杉が倒れるとは露ほども思わず呆然といたしました。

被災された皆様にはお見舞い申し上げますが、人的被害が全くなかったことは神憑りのでもあり、不幸中の幸いであつたと胸を撫で下ろしております。

その後の災害復旧活動には、町民の皆様をはじめ多くの方々が支援の思いを寄せていただき、順次周辺の復旧が進んでおりますこと、心から感謝申し上げます。七十人を超える死者を出した球磨川の被災地でも、必死に生活再建に立ち上がろうとたたかっている人々を見るにつけ、今当事者となった私たちも、力を合わせてこの苦境を乗り切つていこうではありませんか。

足立

7月1日 防災講座・土木課要望箇所現地調査

- | | |
|-----|--------------------------|
| 3日 | 区長会・幹事会 |
| 10日 | 琵琶峠整備現地調査・記念碑建立委員会 |
| 11日 | 避難所開設・大杉倒壊・被災救助 |
| 12日 | 第一回神明神社大杉倒壊災害復旧活動 |
| 13日 | 県道大湫恵那線復旧活動・災害復旧活動 |
| 14日 | 神明大杉再生検討会議準備作業 |
| 15日 | 第二回大杉の挿し木づくり・大杉再生検討会議準備会 |
| 16日 | 神明神社の整備・県調査団受け入れ |
| 17日 | 危険木除去委託事業・名大調査団受け入れ |
| 18日 | 第三回神明神社大杉倒壊災害復旧活動 |
| 19日 | 第四回神明神社大杉倒壊災害復旧活動 |
| 20日 | 第五回神明神社大杉倒壊災害復旧活動 |
| 21日 | 報道機関現地取材 |
| 22日 | 第一回神明大杉再生検討会議 |
| 23日 | 第六回執行部による災害復旧活動準備作業 |
| 24日 | 第七回神明神社大杉倒壊災害復旧活動 |
| 27日 | 神明神社大杉倒壊災害復旧県庁協議 |
| 29日 | 青少年育成町民会議 |
| 30日 | 第二回神明大杉再生検討会議 |

令和二年八月行事予定

日	曜	予	定
一	土	新森見学会 お休み処 臨時営業	
三	月	財産区全員会議 公民館講座『しそジュースを作る う』 9/1に延期	
五	水	リ・アップひよも 『リクレーション』 大湫大杉再生検討会議 中止	
七	金	区長会幹事会 岐阜県文化財審議会 釜小・北中終業式	
十	月	山の日 丸森 緑蔭寺子屋	
一一	火	公民館講座『行燈作り』中止	
一二	水	丸森 緑蔭寺子屋 『流れ星を見よう』野遊びの会	
一三	木	大湫大杉再生検討会議 公民館講座『万華鏡作り』中止	
一五	土	戦没者慰霊祭	
一七	月	釜小・北中始業式	
一八	火	公民館運営会議	
一九	水	転入対策委員会 大湫大杉再生検討会議	
二二	土	モニタリング調査	
二六	水	大湫大杉再生検討会議	
三〇	日	広報委員会	

資源ごみ:8/21(金) 不燃み:8/6(木)

編集後記

各地で多くの災害が発生し、その被害の大きさに驚くような映像が、「今まで経験したことが無いような…」のコメントとともに流れます。そのまさか、まさかの大杉倒木です。何の前ぶれもなく、町民の誰もが想像してなかったと思います。テレビからは、全国放送で大杉倒木のニュースは何度も流れてきました。

思い起こせば 数年前に大杉の手入れをして、枝を払った時の、枝の直径15センチ位を輪切りにしたものを町民に配られました。一ミリ単位で緻密に綺麗にきざまれた年輪に1300年の重みを感じ感動した思い出しました。

神田鴻ノ巣のホタル乱舞の写真は小栗和茂さんの撮影です。

編集発行：大湫町コミュニティ推進協議会 広報委員会
 令和2年8月1日 瑞浪市大湫町 422-1 TEL.0572(63)2360
<http://okute-shuku.jp/>